

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次

論 説

わが国における消費者金融の金利規制の問題点……………本 莊 康 生(1)

研究ノート

チャールズ・バベッジの原価管理思想 (VI)

— 著書・第 1 部「生産技術からみた経営管理の研究」

(4) について — ……………佐 藤 正 雄(19)

コンバージェンス時代における簿記会計教育

— 棚卸資産の会計 —……………千 葉 啓 司(31)

確率動学による市場シェアの分析……………内 海 幸 久(51)